

会議録(1)

会議の名称	令和7年度 第1回学校運営協議会
開催日時	令和7年7月3日(木) 午前10時00分開会・午前11時35分閉会
開催場所	入間市立藤沢南小学校 たんぽぽ室
議長氏名	富井 弘
出席委員氏名	吉野正美委員、斎藤寿一委員、久礼亮平委員、石塚順一委員、糸井信子委員、富田敦子委員、林 美雪委員、斎藤勝久委員 栗木友和委員、江口哲郎委員、
その他出席者	山崎大志 教育部参事(あいさつ、委嘱状手交) 栗原 淳 教育部主幹(会議の状況視察)
欠席委員(者)氏名	飯島和美委員、石田浩二委員、粕谷憲之委員、小嶋洋行委員
説明者の職氏名	藤沢南小学校 校長 富井 弘 藤沢東小学校 校長 吉野 正美 上藤沢中学校 校長 斎藤 寿一
会議次第 (公開・非公開の別)	<p>〈令和7年度 第1回学校運営協議会〉</p> <p>1 開会 2 あいさつ・自己紹介 3 入間市教育委員会より委嘱状交付 4 授業参観 5 藤沢南小学校の紹介(6年生児童による) 6 会長・副会長の選出 7 協議会 ①学校運営方針の承認 ②意見(情報交換) 8閉会</p> <p>公開・非公開の別 全て公開</p>
非公開理由	
傍聴者数	0人
配布資料	資料1 令和7年度第1回学校運営協議会次第
事務局職員職氏名	教頭 横手伸次
会議録作成方法	校務用PCへ要点入力

会 議 錄 (2)

議事の概要(経過)・決定事項

次第6 議長、副議長の選出

議長は藤沢南小 富井 弘 校長
副議長は上藤沢中 斎藤 寿一 校長 で委員に承認を得た

次第7の①各校 校長より学校運営方針の承認及び上藤沢中学校区運営方針の説明があり、全会一致で承認された。

②運営方針や学校の様子について質問や意見をいただき情報交換を行った。

会議録（3）

発言者	発言内容
富井校長（議長）	<p>学校運営協議会 7月3日 協議 1 学校運営の承認 南小グランドデザインをご覧ください、キーワード3つ ①学校教育目標 ②目指す学校像 他を認め合い学び続けることで自信を育む なかよくする子「他の痛みに気づく感性を、思いやりを」考える子「児童が学びに浸れる授業、学び合い、45分学び続ける」自信を育む「時・場・礼」 環境に対する意識のルーティン化→入間市一きれいなトイレから日本一きれいなトイレへ</p>
斎藤校長	<p>上藤中グランドデザイン 学校教育目標「自分を磨く、仲間と伸びる」 自立共生 智徳体バランスの取れた生きる力を育みたい 活動や体験を通して真理を学ぶ 凡事徹底「時・場・礼」具体的には無言清掃、心のこもったあいさつのできる人に。生徒教職員が共に学ぶ、お互いから学ぶ。茶M0を中心に地域の輪を広げたい。日々輝学園にも協力いただけすることになります。 不登校の数を増やさないように。生徒はもとより、親御さんが抱え込まないように地域の福祉機関と協力</p>
吉野校長	<p>グランドデザインを変えました。落ち着いた子が多いですが、不登校傾向が見られますたくましく大木のように育ってほしい。好奇心→子供の夢や希望を叶えられる学校でありたい。挑戦・対話・権利・自己決定大人自ら挑戦する姿を見せたい。自分から気づくことは主体性につながる。自己決定のある授業づくり、選択し決定できる児童、互いを尊重する、挑戦がある体験活動を重視する 明るい元気な子（体）仲良く協力（特）進んで勉強（知） 不登校のお子さんを支援していく 小中、地域の期間で協力して取り組んでいく。</p>
江口委員	<p>質疑応答 いろいろな施設研修に行きます。そこと学校を比べます。例えば児童養護施設、学習できる、きれいに清掃されている、安心できる友人関係は子供にとって当たり前でなければいけないが、そうでない世界もある。あたりまえを創っていきたい</p>
斎藤校長	<p>あたり前が出来ないことがあります。子供を変容させるには、教師も変わらなければならない。若い先生も、子供時代に学んでいないことがある</p>
石塚委員	<p>環境整備が大切。歩道橋の階段に苔がたまっていたり、木や薦などスッキリさせていただきたい。</p>
斎藤校長	<p>草刈りがとても大変、道路沿いに草が繁ると見通しが悪くなる。学校でやれるレベルを超えている。</p>

発言者	発言内容
栗原主幹	持ち帰らせていただきます ※栗原指導主事は委員ではないが参観しており、意見を求められたため上記のように発言があった。
斎藤委員	学校教育、家庭教育、地域による教育ありますが、我々地域の教育が大切。中学校との関りが多いが、小学校の GD ではどのように表現されているのか
吉野校長	ボランティアや地域の活動に積極的に参加する。教師の関わり方で影響がある。子供と地域がダイレクトにつながって、地域に出ていく方法を考えている。
富井校長（議長）	ともにできることを推進する。子供、PTA、地域 できることと一緒にやっていきましょう。ということで本年度から茶 M0 の取組が始まりました。
久礼委員	3校の GD に納得。最終的には面に見える成果を示してほしい。せっかく目標を立てたのだから。昨今教師による不正な行為が見受けられるが、入間市ではどのように対応しているのか
栗原主幹	所沢のニュースはショッキングでした。詳しい内容は申し上げられないが、市教委としても対策を考えている。
斎藤校長	職員にも話している。どこの学校でも事故防止研修をしている。抑止力を職員集団のつながりで作っていきたい。事故があると学校への信用がなくなる。学校、市、県、教育者への不信が膨らむ。 抑止力になるか、地域の方に学校へ足を運んでいただき何でもご指摘いただきたい。
富井校長（議長）	緊張感をもって運営していきたい。 3校の運営方針についてご承認いただけますか 拍手
富井校長（議長）	ご承認ありがとうございました。
富井校長（議長）	中学校区の経営方針です。知、発達段階に応じた学び合いをすすめます徳、茶 M0 への参加を促し地域を愛する心を育てたい。体、規則正しい生活。心身共に健康な児童生徒の育成。スマホの使い方も連携しながら指導していきたい。ご質問はありますか
江口委員	タブレットを使った児童の学校紹介がありました。小から中へ能力が飛躍的に上がると思うが、どのように伸びるのか、良い面、良くない面を教えてほしい。
富井校長（議長）	アクセル（たくさん使わせる）ブレーキ（規制）の使い分け

発言者	発言内容
吉野校長	東小ではタブレット使用をあえて制限している。書く力がとても落ちてきているので特に低学年では意図的に書く時間を設けている。
富井校長（議長）	タブレットの成果については検証しなければならないと思います
斎藤勝久委員	これから時代には絶対必要。子供のころから身につけてほしい。我々が子供から教わることもある。子供が中心となって地域に貢献できる可能性が出てくる。日々輝学園さんに協力してもらって、お年寄りにスマートの使い方を教えてもらっている。生徒もお年寄りもうれしい。子供の潜在能力は素晴らしい。使い方次第。
久礼委員	私はスマホにメモします。漢字が浮かばなくなってきた。子供の力を伸ばすこともあるが、そうでない面もある。
富井校長（議長）	中学校区の方針も承認いただけますか 拍手
富井校長（議長）	ありがとうございます
斎藤校長	意見交換 是非、学校に足を運んでください。実際に生徒の実態、教員の実態を見ていただいてご意見いただけると職員も引き締まります。学び合いについても6月の学校だよりに「なぜ、学び合いなのか」を載せてあります。 また、学校公開でいただいたご意見、良い意見、改善意見も全て載せてあります。是非学校に来ていただく回数を増やしていただきたい。
久礼委員	計画します
斎藤委員	子供の熱中症対策を。今の小学生は教科書全て持つて歩くんですか
富井校長（議長）	全てではありません
吉野校長	今のランドセルは、見た目より軽くなっています
富井校長（議長）	地域交流会のご案内をいたします
議事のてん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。	
7年 7月 9日	
議長の署名	富井 弘